毎月1日・15日発行

shinagawa

令和8年(2026)
9/15
No.2423

広報 しながわ

教育特集号

発行／品川区　編集／戦略広報課　〒140－8715 品川区広町2－1－36 ☎3777－1111(代表) Fax5742－6870(戦略広報課) https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/

掲載記事は9月3日時点の情報です。

子どもたちの笑顔でつながる共生社会

～みんなのウェルビーイングを目指して～

「品川区教育ビジョン」着実に前へ

区では、7年度から11年度までを計画期間とした品川区教育振興基本計画「品川区教育ビジョン」を策定し、これからの時代を担う子どもたちの育成を進めています。

問い合わせ　庶務課庶務係(☎5742－6823 Fax5742－6890)

品川区教育振興基本計画
「品川区教育ビジョン」

区ホームページを
ご覧ください

ウェルビーイングの理解を深める学習

区では、児童・生徒が「ウェルビーイング」について理解を深め、それを達成するための手法や考え方などを身に付けるために「しながわウェルビーイング教育」を推進しています。

特に重点校や特別推進校では、児童・生徒が学校生活のさまざまな場面でウェルビーイングの考え方に触れています。学習活動を通して学んだ知識や行動力を、自分や他者の幸せ、社会全体のより良い未来につなげて考えることで、学びの意義を実感しながら主体的に学ぶ力を育んでいます。

問い合わせ　教育総合支援センター指導主事(☎5740－8200 Fax3490－2007)

個人と社会のウェルビーイングを実現するための子どもの資質・能力を育成

将来の予測が困難な時代を生き抜き成長していく子どもたちが、「個人と社会のウェルビーイングを実現する力」を育成するための取り組みを紹介します。

探究的な学習・英語教育

一人ひとりの資質・能力を育成する教育の推進

探究的な学習の推進

学校の屋上で田植えをする様子

地域の商店を見学し、インタビューをする様子

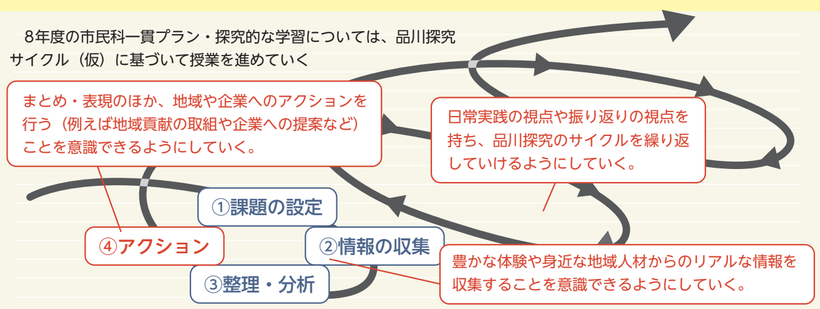
区独自教科の「市民科」では、地域や学校の特色に応じた探究的な学習に取り組んでいます。3年生以上の学年で実施している「市民科一貫プラン」の中で、子どもたちは探究課題を設定して学習を進めています。

8年度からは、探究的な学習をより一層推進するため、「品川探究サイクル(仮)」に基づき、各学校で探究的な学習の質的向上を図っています。豊かな体験や身近な地域で活躍している方からのリアルな情報の収集、地域貢献や企業への提案など学びを実践につなげ、これまで市民科で大切にしてきた視点を生かしています。

問 指導課教育施策推進担当(☎5742－3859 Fax5742－6892)

品川探究サイクル（仮）

8年度の市民科一貫プラン・探究的な学習については、品川探究サイクル（仮）に基づいて授業を進めていく



品川英語力向上推進プラン

詳しくは区ホームページ（品川区の教育13・14ページ）をご覧ください

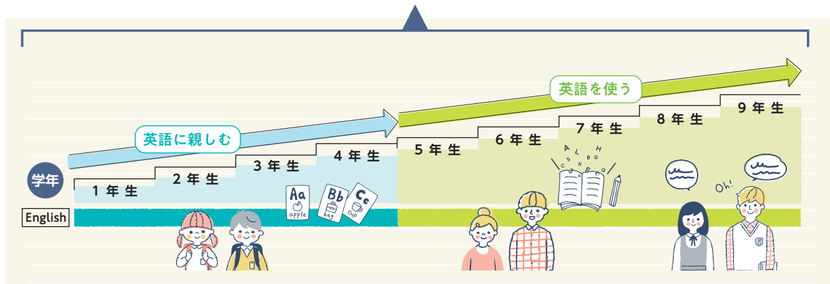
区では、1年生から9年生までの全学年を対象に「英語科」を実施しており、品川区立学校教育要領に基づいた、9年間の体系的な英語教育を展開しています。

1年生から4年生までは「英語に親しむ」と位置付け、歌やお話、やり取りなどを通して英語でコミュニケーションを図る素地を育成しています。5年生から9年生までは「英語を使う」と位置付け、これまでの学習に加えて、読み書きの指導に重点を置き、英会話学習などを取り入れ、英語で主体的にコミュニケーションを図る資質・能力を育成しています。

小学校では学級担任とALT(外国語指導助手：ネイティブの外国人)が学級担任とJTE(英語専科指導員：専門性を有する日本人)のティームティーチングで指導を行うため、質の高い英語の授業が受けられます。また、中学校でもALTやオンライン英会話レッスンを活用し、ネイティブの英語に触れる機会を充実させています。

このような取り組みにより、英検3級相当以上の英語力を有する9年生の割合は89.7%(7年度)に達しており、全国や東京都と比較しても非常に高い水準となっています。

問 指導課指導主事(☎5742－6832 Fax5742－6892)



特別支援教育の充実と不登校支援

誰一人取り残さないきめ細やかな教育の実現

特別支援教育の充実

詳しくは区ホームページをご覧ください

9年3月に品川区特別支援教育推進計画を策定

区では、7年3月に策定した品川区教育振興基本計画「品川区教育ビジョン」およびアクションプラン*に基づき、個別の教育的ニーズのある子ども一人ひとりの教育環境の一層の充実を図るため、「品川区特別支援教育推進計画」を策定します。

全ての子どもたちが互いの違いを認め合い、一人ひとりの能力と可能性を最大限に伸ばすことができる教育の実現、また、自分らしさを存分に発揮することができる共生社会の実現を目指していきます。

*品川区教育振興基本計画を着実に進めるため、7年度から11年度までの行動目標と取り組みをまとめたもの

9年4月に冨士見台中学校に特別支援学級を開設

冨士見台中学校に、自閉症・情緒障害特別支援学級を開設します。

通常の学級と同じ学習・指導内容を基本としながらも、小集団で情緒の安定・コミュニケーション能力を育成するための授業(自立活動)を行います。

対象／知的の発達に遅れがなく、次のいずれかにあてはまる生徒

- 自閉症などで他人との意思疎通および対人関係の形成が困難
- 主として選択性かん黙などで社会生活への適応が困難

入学・転学について

- 9年度新たに入学を希望する場合は、10月9日㈮までに就学相談の申し込みをしてください。
- 現在、区立中学校に在学中で、冨士見台中学校へ転学を希望する場合は、12月末までに在学校へご相談ください。

問 教育総合支援センター特別支援教育担当(☎5740－8202 Fax3490－2007)

不登校支援

フリースクールなどの利用料の一部を助成する事業を実施しています

詳しくは区ホームページをご覧ください

対象／次の全てにあてはまる方

- 区立学校に在籍している児童・生徒の保護者
- 8年度に東京都フリースクール等利用者支援事業助成金の交付決定を受けた方
- 8年度に東京都以外の自治体から、フリースクールなどの利用料に関する助成金を受け取っていない方

助成額／保護者が負担したフリースクールなどの利用料から都助成金の金額を差し引いた金額(児童・生徒1人につき月あたり上限20,000円)

申請方法／9年3月31日㈬までに、か申請書と必要書類を教育総合支援センター不登校・相談担当(〒141－0031西五反田6－5－1－4階)へ**郵送**か**持参**

※申請書と必要書類は、区ホームページからダウンロード可。

校内別室の取り組みの充実

区立学校では、6年度から全校に校内別室指導支援員を配置しています。登校することはできても、教室に入ることが難しい児童・生徒を対象に、空き教室などを活用し、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を行っています。

児童・生徒の様子については教職員と情報共有を図り、今後の支援の方向性やサポート体制について継続的に相談しています。さらに、中学校および義務教育学校(後期課程)では、不登校対応巡回教員が不登校の生徒への支援や魅力ある学校づくりに関する助言を行い、不登校の未然防止や校内別室支援の充実を図っています。

問 教育総合支援センター不登校・相談担当(☎3490－2011 Fax3490－2007)

○本紙に記載の電話番号は、市外局番(03)を省略しています。

集まれ！本が好きな中高生

品川区立図書館では、ティーンズ世代（10代）向けに“推し本”イベントを実施しています。

●ティーンズ書評バトル～ POP部門～（POPコンテスト）

7～9月に、「面白い！」「誰かにおすすめしたい！」本を“POP*”で表現した作品を募集しました。10月に応募作品の展示と投票を区立図書館全館で行います。ティーンズの力作をぜひ図書館でご覧ください。

*目立つデザインや目をひくキャッチコピーなどで、おすすめのものを紹介する掲示物

展示・投票期間 10月1日㈭～31日㈯
展示場所 各区立図書館
投票結果発表日 11月13日㈮

問い合わせ 大崎図書館（☎3440－5600 Fax3440－5604）

●ティーンズ書評バトル～ビブリオ部門～

ビブリオバトル普及委員会の公式ルールにのっとり、ビブリオバトル*を行います。あなたが推す一冊について、熱いプレゼンテーションをしてください。

*お気に入りの本を5分間で紹介するプレゼンテーションと質疑応答を行い、最も読みたくなった本を投票で決定する書評会

開催日時 11月29日㈰午後2時～4時30分
会場 きゅりあん（大井町駅前）
対象・定員 中学・高校生の方5人（先着）
申込方法 紹介する本を決めたうえで、**電話**か**直接**、荏原図書館（中延1－9－15）へ

※観覧希望の方も事前にご連絡ください。

問い合わせ 荏原図書館（☎3784－2557 Fax3784－8951）

学校の校舎改築を進めています

施設の老朽化に加えて、就学人口の増加や学級の少人数化による教室不足などに対応するため、学校の歴史や特色を生かした計画的な校舎改築に取り組んでいます。

学校名	新校舎完成予定	校庭整備完了予定
第四日野小学校	7年7月完成済	8年10月末
浜川中学校	8年7月完成済	9年8月末
城南第二小学校	9年10月* （新校舎の一部は使用中）	11年3月末*
源氏前小学校	11年4月* （新校舎の一部は9年1月完成*）	11年8月末*
鈴ケ森小学校	12年1月	13年12月末
浅間台小学校	15年春頃 （新校舎の一部は12年夏頃完成）	16年夏頃
東海中学校	12年春頃	14年春頃 （グラウンドの一部は13年春頃完成）

*中東情勢の変化などにより資材調達に影響が生じているため、上記日程より遅れる見込みです

※工事期間中は、騒音や振動などご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

浜川中学校美術室（8年7月新校舎完成）

問 庶務課学校施設計画係（☎5742－6833 Fax5742－6890）
学校施設整備担当（☎5742－6826 Fax5742－6890）

すまいるスクール

すまいるスクールは、区内在住の児童を対象とした放課後などの居場所です。区立小学校・義務教育学校の施設を活用して37カ所開設しています。主に宿題などに取り組む「学習タイム」、学級や学年を超えて自由に遊びや運動をして過ごす「フリータイム」、地域ボランティアなどが講師となり、将棋やキンボールなどを体験する「教室」を実施し、学びや遊びを通して児童の成長を育みます。

さらに8年度は、放課後体験活動の一層の充実に向け、一部の施設を対象に、多彩なプログラムの提供を試行的に実施します。

利用日／月～土曜日（祝日、年末年始を除く）
利用時間／学校がある日＝放課後～午後5時、学校が休みの日＝午前8時15分～午後5時　※午後7時まで延長あり。
利用料／午後5時まで＝無料、午後6時まで＝月3,000円、午後7時まで＝月4,000円

※利用には事前に登録が必要です。詳しくは区ホームページをご覧ください。

問 子ども育成課子どもの居場所担当（☎5742－6596 Fax5742－6351）

保護者連絡ツール「tetoru」

学校と保護者とのやりとりをよりスムーズに行うため、お知らせの配信や欠席連絡に対応した保護者連絡ツール「tetoru」を導入しました。

連絡配信機能

学校からのお知らせをアプリで受け取ることができます。メール配信と比較し、大雨や災害発生時など配信が集中する場合でも、連絡の遅延が発生しにくくなります。

欠席連絡機能

欠席などの連絡をアプリから簡単に行うことができます。

問 学務課校務情報管理対策担当
（☎5742－6825 Fax5742－0180）

83（ハチサン）運動の推進

区では、小学生の登下校時刻である午前8時と午後3時に、買い物や犬の散歩、花の水やりなどを行い、日常生活の中で児童を見守る「83運動」を推進しています。いつでも、どこでも、どなたでも取り組むことができますので、皆さんのご協力をお願いします。

問 庶務課庶務係
（☎5742－6824 Fax5742－6890）

教育委員会SNS

教育委員会のInstagramとFacebookで区立学校に関する情報や区の教育施策などを発信しています。ぜひご覧ください。

Instagramは こちらから　Facebookは こちらから

問 庶務課庶務係
（☎5742－6823 Fax5742－6890）